



箱根駅伝トップでゴール

駒澤大学10区を走った
太田行紀さん

太田行紀さん(21歳・邑久町北島)が1月3日、第84回東京箱根間往復大学駅伝に出場し、駒澤大学の代表として10区(鶴見〜大手町23・1キ)を走り、トップでゴールしました。
太田選手は、邑久中学校2年生から陸上を始め、その才能が「優勝できて、とてもうれしい。来年も勝てるように頑張りたい」と、太田選手。新たな目標に向かって、走り続ける太田選手にエールを送りたいと思います。



たすきをつなぎ、トップでゴールテープをきった太田選手(駒澤大学スポーツ新聞編集部提供)

優秀作品決まる

瀬戸内バルーンフォトコンテスト

瀬戸内市役所で2月12日、瀬戸内バルーンフォトコンテストが行われました。応募作品503点(応募者数175人)の中から、入賞作19点が選ばれ、入賞者に表彰状と記念品が贈られました。
推薦に輝いた『待つ』を撮影した渡辺和英さん(岡山市)は、「今までの



推薦『待つ』 渡辺和英さん撮影

冬の味覚を満喫

かきまつり

邑久町漁業協同組合主催のかきまつりが1月27日、虫明地区の同組合広場で開かれました。会場には、市価より安価なカキを買い求め、市内外から大勢の人が訪れました。
売り場は、一斗缶の殻付きカキやむきカキを買い求める人で、長蛇の列ができて、販売開始とともに飛ぶよう

に売っていました。また、カキのみそ汁や焼きカキが無料で振る舞われ、おいしそうに食べる家族連れの姿が、あちらこちらで見受けられました。
千円でバケツへカキ入れ放題のコーナーも大盛況。訪れた皆さんは、思い思いのかきまつりを満喫していました。

地域の生命・財産を守る

市消防出初め式

邑久町公民館で1月20日、消防団員ら約500人が出席し、消防出初め式が開催されました。
新入団員に辞令が交付され、岡山県知事表彰功労章の馬場政教副団長をはじめ、98人と1団体に表彰状が授与されました。

浦上次文消防団長(長

船町磯上)が、「市民の生命と財産を守るため、これからも予防消防に力を注ぎ、できる限りの努力をしていきたい」と決意を述べました。
災害が発生するといち早く現場に駆け付け、活動する消防団。市民の皆さんも日ごろから防災意識を持ちましょう。



厳粛な雰囲気の中、市消防出初め式が行われました

食育への関心高めよう

玉津小学校で食育かるた大会

玉津小学校(桐野敏幸校長・児童35人)が1月24日、食育かるた大会を開きました。
これは、県民局(保健所)単位に1カ所「食育モデル地区」の指定を受け、食に関する知識と食を選択する力を身に付ける人づくりのための県の補助事業。

同地区栄養委員会(松本玲子会長)は、食育か

るた作りを同校に依頼。児童たちは、夏休みの宿題でかるたを作製しました。児童たちが作ったかるたは、拡大印刷され、市内の栄養委員などが食育普及・啓発の媒体として今後活用する予定。
かるた大会で優勝した藤田麻里奈さん(3年生)は、「好ききらいなく食べるように、頑張ります」と笑顔で話していました。

子どもたちにお話のお年玉を

新春人形劇2008

毎年恒例となった邑久ライフフォーラム主催の新春人形劇が、1月19日、邑久保健センターで行われました。
ちまち・どんどの皆さんが絵本の読み聞かせやエプロンシアターをしたり、おはなしぶんちやっチャ(岡山市)

の皆さんが、手作りの大型紙しばい「ブレイメンのおんがくたい」「ないたあかおに」を読んだりして、子どもたちを楽しませました。
会場の子どもたちは、絵本の世界に引き込まれ、目を輝かせながら見入っていました。



おはなしぶんちやっチャの大型紙しばい



楽しそうにかるた取りを行う児童たち